令和4年度 第1回豊山町成年後見センター運営協議会

1 開催日時 令和4年6月28日（火）午前10時00分～午前11時00分

2 開催場所 豊山町保健センター 2階 研修室

3 委員

(1) 出席者 6名

後藤・水野法律事務所 弁護士	水野 明美
愛知県社会福祉士会 社会福祉士	奥村 朱美
相談支援センター尾張中部福祉の杜所長	安ノ井 宏隆
豊山町民生委員協議会 会長	岡島 清隆
豊山町社会福祉協議会 事務局長	堀場 昇
豊山町生活福祉部長	日比野 敏弥

(2) 欠席者 1名

豊山町ケアマネ会 副会長	棚橋 ユミ子
--------------	--------

4 事務局・委託先

(1) 事務局 2名

豊山町生活福祉部保険課長兼地域包括支援センター所長	牛田 彰和
豊山町生活福祉部保険課地域包括支援センターグループ長	千葉 幸恵

(2) 委託先 1名

豊山町社会福祉協議会 成年後見センター設置準備室長	高木 茂彰
---------------------------	-------

5 議題

- (1) 令和3年度成年後見センター事業報告について
- (2) 令和4年度成年後見センター事業計画について
- (3) 情報提供について
- (4) その他

6 議事内容（要点筆記）

【司会】

本日は大変お忙しい中、ご出席を賜りましてありがとうございます。定刻となりましたので、ただ今より令和4年度第1回豊山町成年後見センター運営協議会を開催させていただきます。

私は、本日の司会を務めます保険課長の牛田でございます。よろしくお願ひいたします。なお、尾張中部福祉の杜の所長交代により新しく、安ノ井様が委員となりましたので、ご紹介いたします。

（安ノ井委員 紹介）

【司会】

ありがとうございました。また、豊山町ケアマネ会の棚橋委員からは所用のため、欠席の連絡をいただいております。

会に先立ちまして、会議録の取り扱いについてご説明させていただきます。

会議録につきましては、「議事録の作成に関する指針」により、会議ごとに議事録の作成することになっております。後ほど、会長から議事録の取り扱い及び署名委員の指名がありますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、本日の配布資料につきましては、会議次第、名簿、資料①～④となっております。

それでは会議次第により運営協議会を始めさせていただきます。

はじめに、会長よりご挨拶を申し上げます。

よろしくお願いいたします。

【会長】

(挨拶)

【司会】

ありがとうございました。

以降の議事進行につきましては、会長よろしくお願いいたします。

【会長】

では、これより私の進行により進めさせていただきます。ご協力をお願いいたします。続きまして、冒頭、事務局より話がありました、「議事録の取り扱い及び署名委員の指名」についてに移ります。

議事録については要点筆記で作成し、発言者名については非公開とさせていただきます。いかがでしょうか。

ご異議もございませんので、議事録は要点筆記、発言者は非公開といたします。続きまして、議事録署名委員の指名ですが、本日の会議の署名委員につきましては、堀場委員と岡島委員を指名いたします。後ほど、事務局により、議事録を作成次第、署名をいただきに伺いますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、議題に入ります。

(1) 令和3年度成年後見センター事業についての報告になります。

事務局からの説明を求めます

【委託先】

議題(1)「令和3年度成年後見センター事業報告について」資料1に基づき説明した。

【会長】

説明が終わりました。ただ今の説明についてご質問等ある方は挙手をお願いいたします。

【委員】

一人当たりの相談案件についてどのくらいの日数がかかっていますか。

【委託先】

単発なのか、継続案件なののかにもよりますが、相談合計は面接10件、電話9件となっております。電話9件については、単発（紹介）で終了しているものが多く、面接による相談については、引き続きの相談案件は3件ありました。中身は「金融機関でお金を出せない」という相談で金融機関より紹介があり、2回ほど相談がありました。また、他で成年後見制度の利用を進めているケースについては、どのようにしていくかについて相談受けたものは、水野弁護士とも連携を図り、法律相談につなげたケースであります。その相談に関しては4回、うち窓口相談は2回ということで継続して、相談にのってききましたが、継続件数としては少ない状況です。制度そのものの相談、金融機関での取り扱いなどは、比較的短い対応で終わっています。

【委員】

相談件数19件のうち住民、関係機関、ケアマネジャーなどからの相談の割合はどれくらいですか。

【委託先】

住民の方からが多く、続いて施設・ケアマネジャーからが2件ほど、包括支援センターとも連携とっておりまして相談もありました。住民からはインターネットから調べてきた方もいます。豊山町は「成年後見制度」で検索できるが、他市町村では「権利擁護センター」の名称であるため、「成年後見」では検索しきれない場合があり、相談があるケースです。このような点からある程度は、機能していると思います。民生委員からの相談で、近隣の方で財産処分の相談いただいたケースもありました。

今後は、関係機関からご相談いただけるとありがたいと思っています。センターができる前からみても、件数は伸びてきたと思っております。今後も増やしていけるように努力していきます。そのためにも皆様のご協力をお願いいたします。

【委員】

相談に来られる方の年齢層はどのくらいでしょうか。

【委託先】

今後の相談ということで高齢者本人の相談もあります。多くは親御さんが銀行での引き出し等ができないため、娘、息子が相談に来られることがありました。障害をお持ちの方の相談が1件ありましたが、今、成年後見制度を考えないといけませんかという相談に対して、すぐに必要ではないと判断をした案件になります。今後、障害者への周知等できるように相談機関にも話していきたいと思っております。

【会長】

ご意見、ご質問も出尽くしたようですので、続きまして、議題（2）「令和4年度成年後見センター事業計画について」に移ります。事務局からの説明を求めます。

【委託先】

議題（2）「令和4年度成年後見センター事業計画」について資料2に基づき説明した。

【会長】

説明が終わりました。ただ今の説明について、ご意見やご質問のある方はいらっし

やいますか。

【委員】

今後、研修会の開催を考えていくとしていますが、予定など考えていますか。

【委託先】

研修費予算をいただいておりますので、実施していきたいと思います。

その実施方法につきましては、3月に行われました、講演会ということで、広く行うことではなく、関係機関の皆様方、場合によっては受任調整会議の場を利用しながら、関係事項を学ぶ場として活用して研修の場として活用していきたいと考えています。今後いろいろと検討していきたいと思います。

【委員】

障害者の方の成年後見について、障害者や障害児の親の会などへの声かけをしていただくことは啓発には効果的だと思いますがいかがでしょうか。

【委託先】

相談案件は障害者の方の件数は少ないが、一方で、先日講演会を開催したときに障害関係の方にもご案内して、ご参加していただきました。その際に、「いろいろな会議の場にも来てください」と話がありました。先日も会議がありまして参加することはできませんでしたが、連絡を取りながら、そういった場にも出かけて、できることの案内をして、何かの際にご相談いただけるような機会を作っていきたいと思います。

【委員】

豊山町内にも障害児の施設もあり、そういうところにも出向いてもらえるのではないかと。親御さんは予約を取ることも難しいこともあり、いつも通う施設であれば、行きやすいのでは。出前講座も効果的かと思います。

高齢の方から、バスの不便さ、タクシー会社も呼びにくいなど、相談機関に行くこともできない現状があるので、来れない方にはアウトリーチも必要になると思います。

【委員】

公民館の活用などはどのような状況でしょうか。

【事務局】

公民館の活用は、自治会との連携が必要になる状況ですので、今後検討していきたいと思います。

【委託先】

先月、青山のサロンに出向いてきました。18名程の集まる機会に出向いてきました。そういった集まる場があれば、伺います。

【委員】

弁護士により無料相談ですが、同じ人からの複数回相談も無料でしょうか。後見制度につきまして料金は提示できますか。

【委託先】

豊山町の法律相談の基本は1コマ30分で4コマを設けております。弁護士さんの枠の基本は1件30分としています。しかしながら、相談内容等に合わせて対応していきます。回数の制限は2回ほどではありますが、有効に活用していただく観点で内

容や状況などで対応していきます。今後、相談件数が多くなれば、状況に応じて時間や回数は相談させていただきます。

【委員】

広報誌にも「法律相談」を記載予定だが、「後見制度相談」というキーワードでは、伝わりにくいのではないのでしょうか。

【委託先】

案内につきましては、成年後見となると限定的にはなりますが、認知症や知的障害・精神障害に伴って、その権利を守るため、財産に関することであれば、少し輪を広げて対応していけるとよいと思います。成年後見にかかわらず任意後見ということもあり得るわけですので、決して財産が侵害されているということではなく、今後どのようにしていくのかについてもご相談に応じていただけると、そういったことにつきましても法律相談の中で、受けていけると考えております。今後はもう少し広くご案内していきたいと思います。

【委員】

相談には町外の方についても対応できますか

【委託先】

本人もしくは相談者など、どなたかが町内（豊山町）の方であればご相談に応じます。

【委員】

日常生活自立支援事業はどのくらいの相談件数でしょうか

【委託先】

現在は町内8件の内、支援として動いているのは6件で、現在進行中の相談案件もあります。成年後見につながるかはわかりませんが、現在は日常生活自立支援で対応できているが、今後、高齢になり知的の状況が悪化した場合には、成年後見を考えていきたいと思います。

【委員】

ご意見、ご質問が出尽くしたと思いますので、続きまして（3）情報提供につきまして事務局からの説明を求めます。

【事務局】

議題（3）「情報提供について」資料3、4に基づき説明した

【委員】

説明が終わりました。ただ今の説明について、ご意見やご質問があるかたはいらっしゃいますか。

【委員】

今後、広域で対応することについて考えていることはありますか。

【事務局】

広域でセンターを運営することは現在考えておりません。町独自で設置する目的は近くにセンターがあることで、相談しやすくするため豊山町にセンター設置をしました。実際に支援状況などを近くで行うことができると考えております。法人後見や市

民後見につきましては、件数問題及び職員問題などにより難しいことがあります。愛知県社会福祉協議会が状況を把握しているため、県としての検討もしていきます。この話は出てきているので、周りの状況をみながら、近隣市町村と連携や合同で行うのかなど今後の課題になってくると思います。

【委員】

近隣のセンターとは連携できる体制となっていますか。

【事務局】

連携できる環境になっています。今後も情報交換できるように連携はかります。

【委員】

センターができると相談の件数が増え、会議への受任依頼が多くなるのではないかと思います。

【委託先】

増えてくると思います。

【会長】

その他、ご意見やご質問のある方はいらっしゃいますか。

続きまして、その他にうつります。委員の方からは何かありますでしょうか。事務局からは連絡等ありますか。

【事務局】

第2回豊山町成年後見センター運営協議会開催は令和5年2月頃の開催を予定しております。事前にご連絡させていただきますので、よろしく願いいたします。

【会長】

本日予定しておりました議題につきましてはすべて終了しました。これをもちまして第1回豊山町成年後見センター運営協議会を閉会とさせていただきます。お疲れ様でした。

【司会】

会長ありがとうございました。委員の皆様におかれましては、長時間の審議をありがとうございました。

上記のとおり、令和4年6月28日（火）開催の豊山町成年後見センター運営協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席委員2名が署名する。

令和4年7月29日

会 長 水野 明美

署名委員 岡島 清隆

署名委員 堀場 昇